

Contents

1面	333支部! 6000人へ	7面	「スポーツ吹矢」発進! 発信!!
2面	千葉・茨城吹矢広域大会	8面	サムライ: なでしこ列伝
3面	千葉・茨城吹矢広域大会	9面	段位・級位認定者
4面	全国一斉記録会	10面	地域支部紹介
5面	全国一斉記録会	11面	地域支部紹介
6面	「スポーツ吹矢」発進! 発信!!	12面	スポーツ吹矢物語

◎一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会 会報・第20号
 ◎頒価 100円(送料別)
 【事務局】〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 京桜興産ビル2階
 TEL: 03-6206-2673 FAX: 03-6206-2674
 【E-mail】info@sports-fukuya.jp
 【URL】https://www.sports-fukuya.jp
 【発行所】一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会
 【発行人】青柳芳英 【編集・レイアウト】菅村昭文



スポーツ吹矢

題字: 青柳清

「春の記録会」1403人の全国順位決まる「段位級位試験」269人が合格!!

地域支部 333支部に急増 会員数 6000人に迫る!!

振興協会の地域支部数は前号会報の309支部から24支部も増えて早くも333支部に到達しました。同時に会員数も4月末現在で5,970人となり半年も経たないで今年目標6,000人に迫っています。今年3月からの新規支部は以下の通りです。

- 〈福島県〉「スポーツ吹矢はらまち愛好会支部」(吉田弘支部長)、「いわきスカイブルー支部」(四家利和支部長)
- 〈栃木県〉「宇都宮北支部」(朝倉秀昭支部長)、「足利さいこう支部」(伊神千博支部長)、「筑波スポーツ吹矢クラブ支部」(武井久子支部長)、「足利矢場川支部」(吉田功男支部長)、「足利小俣寿支部」(重信哲三支部長)
- 〈群馬県〉「利根保健生協スポーツ吹矢健康倶楽部昭和支部」(原澤静枝支部長)、「嬉恋支部」(佐藤幸光支部長)
- 〈茨城県〉「結城中央支部」(伊東光男支部長)
- 〈埼玉県〉「扇支部」(福島稔支部長)、「仲町吹矢クラブ支部」(堀義明支部長)
- 〈千葉県〉「なづかり幸吹支部」(妹尾護支部長)、「千葉若葉桐花支部」(加藤久明支部長)、「千葉若葉梨花支部」(齋藤淑子支部長)、「船橋サザンカ支部」(永尾博次支部長)、「フェニックス千葉支部」(鈴木壽子支部長)、「西部スポーツ吹矢本中山支部」(山本貞雄支部長)
- 〈神奈川県〉「長楽会健康吹矢クラブ支部」(菊地英一支部長)、「ざま健康吹矢クラブ支部」(古川秀秋支部長)
- 〈大阪府〉「枚方アローズ支部」(岩上高幸支部長)
- 〈岐阜県〉「可児下恵土ONE支部」(加藤貴通支部長)
- 〈香川県〉「丸亀飯野吹矢クラブ支部」(都築良子支部長)

全国の練習場から日本一を競う「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」の「全国一斉記録会」は3月1日(日)14日、セカンドシーズンの春の記録会が行われ、これまで6回の大会で最高の1577支部・7同好会、1403人が参加、吹矢の大会では空前の規模の一大大会となりました。

競技は男女混合の10m(三段以上)・8m(初段以下)・6m(無級含)のマスターズ(段級位問わず75歳以上)の4部門で各6Rの得点を競い合いました。

茨城県「水戸葵支部」10m連覇達成

10mは茨城県の鶴田善明五段「水戸葵支部」が6Rパーフェクトの210点満点で全国の頂点に立ちました。前回の冬の記録会では同じ「水戸葵支部」の佐藤義明五段が初の210点満点で優勝しており、同支部は無敵状態です。鶴田五段は「青柳清杯第1回入部吹矢大会」10m、「全国一斉記録会」セカンドシーズン「秋の記録会」10m各優勝の振興協会を代表する強豪の一人です。

6mは茨城県の馬場裕子2級が初優勝

6mも茨城県「土浦西支部」の馬場裕子2級、兵庫県の坂井秀彰2級、宇城恵一2級「すもとアイアイ支部」、岐阜県の小島賢次2級「愛岐ヶ丘笑顔

優勝者です。

8mは熊本県の北橋昭雄初段が初制覇

8mは熊本県「熊本合志支部」の北橋初段、茨城県の塙富治初段、黒田治夫さん「霞ヶ浦山百合支部」の3人が202点同点の大激戦。規定により北橋初段が初優勝、塙初段が2位、黒田さんが3位となりました。

マスターズは鹿児島県の上南木勇六段「鹿屋中央支部」が2008点で優勝しました。准師範の上南木六段はファーストシーズン「春の記録会」の10m優勝者。2位は204点の兵庫県の殿水幸雄二段「宝塚中山中楽坊吹矢支部」、3位は202点の東京都の岡田正規五段「尾久スポーツ吹矢みんなの会支部」でした。

「第1回千葉・茨城スポーツ吹矢広域大会in成田」両県の強豪が集結して競演!

「全国一斉記録会」の結果は4~5面に掲載

六段・七段・八段位、マスターズ六段位大幅短縮

会員の皆様の後押しで「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」の勢いがどんどん加速しています。地域支部は333支部に急増。会員数はあつという間に今年目標6000人に迫り、段位級位認定試験の合格者は269人を数えました。全国の地域支部の皆様が練習場から参加できる今年春の「全国一斉記録会」にはこれまで最高の164支部・同好会が挑戦、1403人の全国順位が決まりました。これだけの規模の吹矢の大会は前代未聞です。一方、2月24日に開催された関東地区初の広域大会「第1回千葉・茨城スポーツ吹矢広域大会in成田」は千葉県と成田市が後援、自治体もスポーツ吹矢の復活を応援。3月30日には福島県、4月30日には神奈川県でそれぞれ2回目となる県大会が開催され「吹春」を盛り上げてくれました。会員の皆様のご要望を受けて振興協会は六段以上、マスターズ六段の受験期間短縮を決定。振興協会はこれからも会員の皆様と二人三脚でスポーツ吹矢を「もっと楽しく!もっと自由に!」します。

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」は6月1日より、六段・七段・八段から365日、八段も七段合格から段位とマスターズ六段位の受験期間を365日としたが、これを六段は120日、七段・八段は180日とします。

またマスターズ六段は五段合格からこれまでの受験期間は、六段が五から180日としていましたが、これを七段・八段は180日とします。

マスターズ六段は120日

七段・八段は180日

120日に短縮します。

この措置について振興協会の青柳芳英代表理事は「振興協会の会員の皆様の技量向上が著しいことと下野和朗師範が私との新春対談で『六段位以上の高段者の増加が必要、次の受験までの期間が長すぎると熱意が冷めると訴えたことと決断しました』と説明しています。

なお、距離・実施ラウンド数・実技得点・基本動作点・受験料・認定料は従来通りで変更はありません。

*規則改定のお知らせの詳細は8面

過去最高の269人が昇級昇段!!

269人が一挙に昇級昇段!!

2月に発行された前号の会報から新たに269人の会員の皆様が昇級昇段されました。

*段位級位認定者の結果は9面に掲載

会員の皆様のご協力に心より感謝!! 「費用の垣根低くする努力」続ける

代表理事から会員の皆様へ

「会報誌の送付方法ですが、郵送料の値上げにより、経費節減を考慮して『支部長一括送付』でも構いませんのでご検討ください」

これは今年1月17日、地域支部認定を申請された栃木県「足利さいこう支部」の伊神千博支部長(公認指導員)からのお手紙です。

スポーツ吹矢を創始した私の父の青柳清は誰にでも楽しめて健康になれるスポーツ吹矢をいつの日か生涯スポーツ・国民的スポーツに育てることを夢見ていました。その夢を引き継いだ振興協会は生涯スポーツ・国民的スポーツに育てるためには「費用の垣根を極力低くすることが必須」と考え、それを会員の皆様への「五つの約束」の一つにしました。

入会費・年会費を無料とし、上級・公認指導員の資格維持費も2026年度まで無料としたのもその約束に基づいた措置です。

振興協会は用具の開発研究と販売で25年以上の実績を持つ「ビッグサクセス」にも「安心」「安全」はもちろんのこと年金生活でも負担にならない努力を求めています。

伊神支部長のようなご協力も増えていて、心より、心より、感謝しています。

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」五つのお約束

- ①もっと楽しく!もっと自由に!
- ②会員の皆様の第一に考える
- ③会員の皆様のご意見・ご提案を大切に
- ④費用の垣根を極力低く
- ⑤「安心」「安全」な用具を継続的に提供する

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会 青柳芳英代表理事

145人が競演、交流深める!!



小泉一成・成田市市長ご挨拶

『第1回 千葉・茨城スポーツ吹矢広域大会』の開催に当たり成田の地が選ばれたことは大変光栄です。千葉県内の選手の皆様はもとより茨城県からの選手の皆様、ようこそ成田へ。定員を大きく上回る数の皆様にご参加くださったようで大変うれしく思います。

スポーツ吹矢は腹式呼吸を通して健康になり口腔も鍛えられます。これからどんどん普及して大会の参加者が増えることを期待します。どうぞ選手の皆さんは日頃の練習の成果を発揮し、親睦・交流も図ってこの記念すべき大会を思い出の残る大会にしてください。選手の皆さん、成田スポーツアカデミーの中谷絢子理事長、田口貴事務局長はじめ振興協会の皆様はじめ関係者の皆様のご健闘をお祈りします



西川敏幸・下野和朗両師範が参戦!!

大会には新師範となった下野和朗七段（上級公認指導員）と西川敏幸六段（上級公認指導員）のお二人も参加しました。下野師範は1週間前に右肩を手術したばかり。左手1本での挑戦でしたが第1Rでは31点の高得点。「体の不自由な人にも楽しめるということを証明するために参加した」と気を吐きました。

また西川師範は林誠准師範ら振興協会最大の地域支部である千葉県「流山市フジタカ支部」の12人と参加しました。指導者の模範として初陣から大会のスムーズな運営に気を配ってくれました。



「総合型 NPO 法人成田スポーツアカデミー」 (中谷絢子理事長) とは

内閣府に登録されている総合型 NPO 法人。地域住民のスポーツの日常化を目指し、スポーツを活用して地域の社会問題を解決しながら、世界に適応するスポーツ指導者を目指している。スポーツ吹矢のほか野球、サッカーの指導からバルシューレ（ドイツで生まれた子供向けのボールゲーム指導プログラム）・スポーツ鬼ごっこ・ヨガなど様々なスポーツで地域を活性化させている。またインドなど海外へのスポーツ支援も行っている。

中谷絢子理事長は「成田ブローガンクラブ (BGC) 支部」の支部長、五段の公認指導員です。「第1回 千葉・茨城スポーツ吹矢広域大会」にも参加した中谷理事長は「パラスポーツのイベントでスポーツ吹矢を知りました。体験したら楽しいだけでなく健康に良い腹式呼吸が自然に身に付いて『これはいいぞ』と直感で思いました」とスポーツ吹矢の魅力を語ってくれました。



10m男子には新任師範の埼玉県の下野和朗七段（上級公認指導員）、千葉県の西川敏幸六段（上級公認指導員）のお二人を含め強豪58人が参戦しました。その中で優勝したのは茨城県「水戸葵支部」の佐藤義明五段。得点は194点でした。佐藤五段は昨年12月の「全国一斉記録会」冬の大会10mで記録会史上初の満点210点を達成して優勝したばかり。佐藤五段は、このほかにも「第4回日刊スポーツ杯スポーツ吹矢大会」優勝、昨年10月の「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」優勝、第1回スポーツ吹矢大会「10m」の10m女子を制したこちらも実力者。また

10m女子は、千葉県の古田豊子五段が192点で優勝しました。古田五段は昨年4月の「第4回スポーツ吹矢オープン大会」優勝、同年10月の「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」3位の手練れです。準優勝へ188点の佐藤方江五段は男子10m優勝の佐藤義明五段の奥様。「2024 新春8点的スポーツ吹矢大会」の10m女子を制したこちらも実力者。また

マスターズ8mは千葉県「流山市フジタカ支部」の高守竹次五段が優勝。高守五段は昨年10月開催の「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」でも第3位に入賞しています。準優勝（184点）は茨城県「取手かわせみ支部」の鈴木津紀子五段、3位（182点）も同支部の大竹浩三段でした。

競技は男女「10m」、男女混合の「8m」と「6m」、男女75歳以上の「マスターズ75（8m）」の5種目、一人合計6R（1R5本）の得点を競い合いました。
**10m男子は冬の「全国一斉記録会」210点満点達成者
茨城県の佐藤義明五段が194点で優勝**

競技は男女「10m」、男女混合の「8m」と「6m」、男女75歳以上の「マスターズ75（8m）」の5種目、一人合計6R（1R5本）の得点を競い合いました。
女子10m、千葉県の古田五段が192点で優勝

マスターズ8mは千葉県「市原やよい会支部」の加藤繁治初段が204点で優勝しました。加藤初段は昨年10月の「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」でも同クラスを優勝しています。6m男女は茨城県「取手セントラルクラブ支部」の中村慎吾2級が192点で初優勝しました。

「第1回 千葉・茨城スポーツ吹矢広域大会 in 成田」（一般社団法人スポーツ吹矢振興協会、NPO 法人成田スポーツアカデミー共催）が2月24日、成田市「重兵衛スポーツフィールド中台体育館」で開催されました。千葉・茨城両県のみならず栃木・東京・埼玉・神奈川・山梨の7都県から25の地域支部、5つの同好会が集い主催大会最高の145人の男女アスリートが心技練磨の成果を競い合い、地域を越えた交流を楽しみました。また千葉県・同県教育委員会・成田市・同市教育委員会が大会を後援、小泉一成・成田市市長が「始矢式」を務めるなど自治体がスポーツ吹矢の復活を全面的に応援してくれました。

た第3位（180点）の西川泉五段は「流山市フジタカ支部」を率いる西川師範の奥様です。大会共催の「NPO 法人成田スポーツアカデミー」理事長の中谷絢子五段「成田ブローガンクラブ (BGC) 支部」支部長は4位（173点）でした。
**8mは千葉県の加藤初段（204点）
6mは茨城県の中村2級（192点）が各優勝**

**千葉県・同県教育委員会・成田市・同市教育委員会が後援
小泉成田市市長が「始矢式」も**

「第1回千葉・茨城スポーツ吹矢広域大会 in 成田」特集

関東初の広域大会、7都県から



ドキュメント ～千葉・茨城広域大会～

- 9:30 外は快晴も極寒。北風について強豪の茨城県「水戸葵支部」の鶴田善明支部長（五段）、啓子（二段）夫妻、佐藤義明五段、芳江（五段）夫妻らが颯爽と車で一番乗り。
- 11:00 入場受付スタート。多くの参加者は開始時間よりも早く会場入りし準備に余念がない。100人の募集に対し150人が応募。広くてきれいな体育館に38台の的がズラリ、壮観!!
- 11:30 選手入場、振興協会の堀井達矢普及部長のアナウンスで選手たちはアリーナに集結。観覧席からは声援も!!
- 11:40 開会式 来賓の小泉一成成田市市長の「親睦・交流も図り記念すべき大会にしてください」と選手を激励!! 同市長自ら「始矢式」も。
- 11:45 茨城県「取手セントラルクラブ支部」の田村功審判長（六段）による「吹矢体操」で参加者は入念に身体をほぐす。その後は参加者全員で記念撮影。皆で「エイエイオー!!」と勝鬨をあげる
- 12:00 田村審判長（六段）の「第1R 開始します」の声が会場に響き渡るなか競技スタート。競技は2R×3回の計6Rで展開。
- 12:40 8m男女にエントリーした「市原やよい会支部」の加藤繁治初段が1～3R連続35点のパーフェクトを叩き出す。ちなみに加藤初段は大会最高点204点で優勝
- 13:30 10分の休憩をはさみ5～6Rスタート。6m男女の「取手セントラルクラブ支部」中村慎吾2級が両ラウンドとも35点のパーフェクトを達成。中村2級も192点で6m優勝!!
- 14:30 6Rすべての競技が終了。表彰式までの間、レーン毎の団体戦と1本勝負が行われる。緊張がほどけて広い会場に歓声が響き渡る
- 15:00 表彰式。各クラス優勝者には人気のNEW矢Lタイプ3Dピン20本～10本、各2位にはNEW矢Lタイプ桜曲水柄10本、各3位には矢入れホルダー、その他パーフェクト賞、10位ごとの飛び賞など賞品も豊富。皆さん満足そう
- 15:20 共催の「総合型NPO法人成田スポーツアカデミー」中谷絢子理事長が「『もっと楽しく! もっと自由に!』吹矢を盛り上げていきましょう!!」と閉会の挨拶

小学1年生・4年生のアスリートが大会に初挑戦!!

会場ですと際大きな声援を浴びたのが千葉県富里市立小1年の於本望利（ののり）ちゃん（7歳）と成田市立公津の杜小4年の中谷美玲ちゃん（10歳）のジュニア吹矢アスリート二人。

望利ちゃんは祖母の永子さん（三段）の練習姿を見て「やってみたら楽しい、真ん中に当たると最高」と、いつもスポーツ吹矢で集中力を高めているそう。

一方、美玲ちゃんは「成田ブローガンクラブ（BGC）支部」支部長の中谷絢子五段（公認指導員）（「NPO法人成田スポーツアカデミー」理事長）の娘さん。3年生のとき「ママの吹矢が楽しそう」と吹矢を始め、今では「7点に当たるとテストに合格した気分」と練習に励んでいます。

二人とも大会出場は初めて。望利ちゃんは6m、美玲ちゃんは8mに挑戦、これからもスポーツ吹矢を続けたいというお二人に会場からは、大きな、大きな、拍手が送られました。



大会に初挑戦した小学1年の於本望利ちゃんと同4年生の中谷美玲ちゃん。中央は美玲ちゃんのお母さんの中谷絢子五段（「NPO法人成田スポーツアカデミー」理事長）

おそろいのユニフォームの競演、支部旗も!!

大会では千葉県の「流山市フジタカ支部」（支部長＝西川敏幸師範）、「NPO法人おたかスポーツコミュニティ流山」、茨城県の「取手セントラルクラブ支部」（長嶋信二郎支部長）、「古河せせらぎ支部」（佐藤義徳支部長）の4支部がおそろいのユニフォームで参戦、取手市の鳥のフクロウのデザインなどで会場の注目を集めました。

また「流山市フジタカ支部」は、観客席に「一矢入魂」の横断幕も。支部長の西川師範によると支部名は「一＝富士、二＝鷹（流山おたかの森）、三＝吹矢」から名付けたそう。横断幕には支部のメンバーの林誠准師範＝写真＝がデザインした富士山と鷹と吹矢のマークが描かれ会場の注目を集めていました。



大会成績と優勝者コメント

10m男子の部 優勝194点

佐藤 義明 五段 (水戸 葵支部)

結果にこだわらず

一本一本大切に吹いた結果の優勝

接戦の中、優勝できた事大変嬉しく思います。開催していただいた全ての関係者の皆様に感謝、御礼申し上げます。今回は1R目27点。いつもながらの緊張感もあってスロースタートとなりましたが結果にこだわらず一本一本を大切に吹き続けた事が良かったと思っています。今後も「心・技・体」一体となって更なる向上を目指します。

10m女子の部 優勝192点

古田 豊子 五段

一矢ごとに弱い自分と格闘

今回の優勝は自分へのご褒美

私は日頃の練習の成果を本番で発揮できない悩みを長く抱えてきました。それでも経験を積むことが自身を鍛える道と信じ、本大会に参加しました。一矢ごとに弱い自分と格闘し、得た結果です。これまで真摯に吹矢に向き合ってきた自分へのご褒美と受け止め、今後の励みとします。大会運営にご尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

8m男女の部 優勝204点

加藤 繁治 初段 (市原やよい会支部)

今日は好調の予感が

4つのパーフェクトで優勝

1ラウンド目でパーフェクト、今日は好調の予感が。初対面の周りの方々も盛り上げてくれ2・3Rもパーフェクト!! 4・5Rは外しましたが6Rもパーフェクト!! 緊張しながらも落ち着いた雰囲気の中で試合を楽しむことができました。団体戦のミニゲームも楽しかったです!!

6m男女の部 優勝192点

中村 慎吾 2級 (取手セントラルクラブ支部)

初参加の大会で多くの出場者にビックリ

日頃の指導のおかげで優勝できた。令和6年12月、「取手セントラルクラブ支部」に入会しました。入会当時は的が遠く行先不明になる矢も。支部の田村功先生の指導のおかげで的に当たるようになり、大会に出るよう勧められました。多く出場者にビックリするもパーフェクトを2回出して優勝。今後も田村先生の元、練習に励み、次の大会も良い結果を出したいです。

マスターズの部 優勝186点

高守 竹次 五段 (流山市フジタカ支部)

まさか優勝できるとは

次回大会への自信と励みに。少し調子が落ちていたので、試合では35点がひとつでも出れば十分と思っていました。しかし思うように点が伸びず、結果もふらず残念に感じていました。ところが表彰式でまさかの自分の名前が呼ばれ、本当に驚きました。まさか優勝できるとは思っていなかったの、意外な結果に驚きつつも、少し自信にもなりました。



10m男子の部		
準優勝	今野 良樹 五段 (鎌ヶ谷・白井支部)	192
第3位	星野 浩一 五段	190

10m女子の部		
準優勝	佐藤 芳江 五段 (水戸 葵支部)	188
第3位	西川 泉 五段 (流山市フジタカ支部)	180

8m男女の部		
準優勝	赤坂 光三 二段 (牛久かっぱの里支部)	192
第3位	鶴田 啓子 二段 (水戸 葵支部)	182

6m男子の部		
準優勝	小笠原 義人 1級	188
第3位	鈴木 友季子 1級 (みどり町友和会支部)	186

マスターズの部		
準優勝	鈴木 津紀子 五段 (取手かわせみ支部)	184
第3位	大竹 浩 三段 (取手かわせみ支部)	182

春の記録会 各クラス優勝者

※記載の段位・級位は記録会時点のものです。

全国一斉記録会

全国地域支部の交流の場

空前的規模の大会に成長

これで6回目を数えた振興協会の「全国一斉記録会」は毎回、参加支部・同好会数が増え、参加者は1500人に迫るまでになりました。

技術レベルも上がってきて前回の冬の記録会、今回の春の記録会の10mの優勝者は6R全パートの210点でした。今回の春の記録会の8mは上位3人が202点の同点、6mも上位5人が204点の同点でした。

参加した全国の支部からは「年中行事に組み込んで励みにしている」との声が相次いでいます。

今回も全部門の上位3人にはスポーツ吹矢用具の「ビッグサクセス」から賞品が贈られます。また今回も総合順位の50位ごとに「飛び賞」が贈られます。

10mの部 優勝

鶴田 善明五段・上級公認指導員
水戸 葵支部 (茨城県)

大事に一本ずつ無心で吹く
結果、210点と言われびっくり

春の全国一斉記録会で優勝できた事は大変うれしく思います。今回の支部の記録会では大事に一本ずつ無心で吹く事を意識して吹いてみました。終了後に210点と言われ自分でもビックリ!!やはり無心の気持ちで臨んだ事が良かったのかと思いました。



8mの部 優勝

北橋 昭雄初段
熊本合志支部 (熊本県)

優勝の朗報に驚く
次回は今回以上の得点目指す

優勝の知らせを合志支部長から聞いて驚きました。歳を取る(現在80歳)につれ、吹く威力が低下している今日ですが、これからも支部の皆さんと吹矢を楽しみながら練習に励んでいきたいと思っています。次は今回以上の点数を目指して…。



6mの部 優勝

馬場 裕子2級
土浦西支部 (茨城県)

「3点を打たない」が目標
楽しみながらスコア伸ばしたい

「3点は打たないように」を目標にしています。

毎週の和やかで穏やかな活動時には支部の皆さんから丁寧で的確なアドバイス、そして優しいお声掛けをいただき励みになっています。これからも、この活動時間を大切に楽しみながらスコアを伸ばしていきたいです。



マスターズの部 優勝

上南木 勇六段
鹿屋中央支部 (鹿児島県)

継続は力なり
百選練磨の精神で優勝掴む

これまで10mに参加していましたが、初めてマスターズに挑戦。はじめはなかなか点数が上がらず集中力を高めることができませんでした。練習を重ね百戦練磨の精神力で挑戦し優勝することができました。

継続は力なり!



〈全国一斉記録会〉の参加支部数と参加者

※参加支部は同好会含む

★ファーストシーズン (2023 ~ 2024)

期間	参加支部	参加人数
秋の記録会 (9/1 ~ 14)	126支部	1174人
冬の記録会 (12/1 ~ 14)	133支部	1178人
春の記録会 (3/1 ~ 14)	142支部	1239人

★セカンドシーズン (2024 ~ 2025)

期間	参加支部	参加人数
秋の記録会 (9/1 ~ 14)	152支部	1223人
冬の記録会 (12/1 ~ 14)	153支部	1305人
春の記録会 (3/1 ~ 14)	164支部	1403人

「緊張感」「士気の高まり」「目標設定」「成績アップ」 『全国一斉記録会』でモチベーションアップ!!

鈴木富子初段
「いわき35支部」(福島県)

全国のレベルの高さに毎回驚き
自身の順位もわかり次の目標へ

全国のみなさんのレベルの高さに毎回驚かされるのが「全国一斉記録会」です。

自分では良い点数だと思っていても今の自分の全国順位がわかるので目標を設定することができます。

一矢の重みが違いますね。

常に平常心を保つために集中力を磨いていきたいです。

8mの部
50位



石川浩一二段
厚木五箭会支部 (神奈川県)

記録会では雰囲気が一変、緊張感漂う
自分の順位を確認、目標スコアを設定

私達の支部は「全国一斉記録会」に毎回ほぼ全員が参加しています。

記録会では日頃の和気あいの雰囲気が一変、緊張感が漂います。当日は支部内の成績上位者が発表される等、いやおうにも士気が高まります。私も全国の自分の順位を確認し、目標スコアを設定するようになり、成績アップを目指し、以前にも増して基本動作を意識するようになりました。

マスターズの部
100位



10mの部

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
1	茨城県	鶴田 善明	水戸 葵	35	35	35	35	35	35	210
2	茨城県	佐藤 義明	水戸 葵	35	35	35	31	35	35	206
3	茨城県	藤田 富代	潮来	33	31	35	35	33	35	202
4	茨城県	佐藤 芳江	水戸 葵	35	35	33	33	33	33	202
5	東京都	石橋 満	東京月島	29	31	35	35	35	35	200
6	奈良県	村田 純一	奈良生駒	35	35	35	31	35	29	200
7	茨城県	薄井 喜一	水戸 葵	29	35	33	33	35	35	200
8	千葉県	広渡 栄一	東習吹矢会	35	31	33	33	33	35	200
9	茨城県	片岡 明美	あんしあ水戸中央	33	31	35	31	33	35	198
10	東京都	山崎 英昭	東京月島	33	33	35	31	31	35	198
11	神奈川県	高梨 光正	新鶴見	31	35	33	35	31	33	198
12	茨城県	佐藤 義徳	古河せせらぎ	35	33	33	33	33	31	198
13	千葉県	西川 敏幸	流山市フジタカ	33	35	33	33	29	33	196
14	新潟県	横田 雅典	-	35	33	27	33	31	35	194
15	長野県	北澤 紀子	信州ききょう	29	33	31	33	33	35	194
16	茨城県	石塚 博	土浦西	31	33	33	29	33	35	194
17	群馬県	福島 幹雄	箕輪城	31	31	31	35	33	33	194
18	神奈川県	梶 武男	麻生やまゆり	31	33	35	33	29	33	194
19	茨城県	山本 栄一	取手かわせみ	35	31	31	33	33	31	194
20	神奈川県	高橋 陽子	新鶴見	35	33	33	31	31	31	194
21	長野県	竹下 信悟	スポーツ吹矢ふじみ	35	31	31	29	31	35	192
22	東京都	山本 光男	荒川スポーツ吹矢支部	31	29	31	33	33	35	192
23	埼玉県	間々田 耕造	南彩白岡支部 (土日会)	33	33	33	31	27	35	192
24	奈良県	田伏 広充	奈良生駒	31	31	31	31	35	33	192
25	神奈川県	渡辺 礼子	イーグル会海老名	31	33	35	29	31	33	192

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
26	新潟県	伊原 俊英	中越やまゆり	29	33	35	33	29	33	192
27	佐賀県	村上 久人	唐津	31	31	33	33	31	33	192
28	岡山県	丸橋 勝	赤磐赤坂	33	33	31	33	31	31	192
29	京都府	北川 政延	ピース京都	35	29	27	33	35	31	190
30	新潟県	小林 安恵	中越やまゆり	31	31	29	31	33	35	190
31	長野県	行田 まゆみ	スポーツ吹矢ふじみ	33	31	29	31	35	190	
32	千葉県	林 誠	流山市フジタカ	29	35	27	33	33	33	190
33	岐阜県	加藤 秋寛	可児ばら	29	29	33	33	35	31	190
34	茨城県	塩田 恵子	笠間中央	31	29	33	31	35	31	190
35	長野県	五味 信一	信州ききょう	29	31	33	31	33	33	190
36	鹿児島県	古川 昌子	鹿屋中央 西原	33	31	31	29	33	33	190
37	群馬県	杉田 安啓	ふれあい群馬支部/エスポワール高北/新前橋あずま	33	33	29	33	31	31	190
38	岐阜県	有賀 麗子	チームフレッシュ	35	35	29	25	33	31	188
39	茨城県	磯崎 廣明	あんしあ水戸中央	27	35	31	35	29	31	188
40	千葉県	赤澤 延枝	流山市フジタカ	29	31	29	33	31	35	188
41	栃木県	加藤 雅久	矢板ながみね	31	31	31	29	31	35	188
42	山形県	内藤 賀代子	寒河江	33	29	31	27	35	33	188
43	千葉県	大山 道子	流山市フジタカ	33	33	35	33	23	31	188
44	神奈川県	那須野 秀美	新鶴見	31	33	33	35	29	27	188
45	長野県	久保川 俊夫	スポーツ吹矢ふじみ	31	27	33	31	33	33	188
46	茨城県	大高 哲	日立なごみ	31	31	31	31	31	33	188
47	長野県	平川 三知子	信州ききょう	31	31	31	31	31	33	188
48	長野県	田中 郁衣	長野大豆島	29	27	35	35	29	31	186
49	千葉県	柏尾 由明	流山市フジタカ	27	35	29	31	31	33	186
50	茨城県	清水 美夫	取手かわせみ	29	35	31	31	33	27	186

「全国一斉記録会」
セカンドシーズンを終えて

振興協会事務局 田口貴

今回の春の一斉記録会は10m、8m、6m、マスターズともすべての種目で冬の記録会の参加人数を大幅に上回りました。総数は初めて1,400人を越え、1,403人となりました。たくさんのご参加、心より御礼申し上げます。

恒例行事として定着

全国の仲間が「同じことに取り組む」「皆で一喜一憂する」、その人数が1400人。これはものすごい数字です。車がないので遠出は無理、支部員は高齢者が多く、リアル大会に参加するのは難しい。そんな声をたくさん聞いてきました。

「何か、みんなで楽しみたい」そこからのスタートでした。それがいまでは「今度の開催期間は、いつから?」「結果発表はいつ頃か?」などの問い合わせが常に届きます。各支部や同好会の「恒例行事」として根付いていることも実感します。

今回から全国6ブロックに分けた「種目別順位表」算出

今回の春の記録会の結果については事務局も新たな試みを行いました。

紙で出力すると大変な量になってしまうので残念ながらホームページのみの公表となりますが、いままでの順位表に加え「全国6ブロックに分けた種目別順位表」も算出しました。自分のお住まいの地域ごとの順位です。

全国順位だと壁が厚い・・・しかしブロック順位となると、ずいぶん目標も身近になります。ちなみに私は「10mで170点」南関東ブロックで55位でした。次回の目標は南関東ブロックの10mで30位以内です!

今年9月(秋の一斉記録会)より、全国一斉記録会3rd(サード)シーズンを開始します。またたくさんのご参加、お待ちしております。

皆さんは同じ「スポーツ吹矢」を楽しむ仲間。これからも一緒に楽しんでいきましょう。

全国一斉記録会3rd(サード)シーズン (告知)

実施期間	2025年9月1日～2025年9月14日内の各支部、個人の練習日
報告期間	実施日～2025年9月30日まで
集計結果	2025年10月内に集計の上、全成績・順位を11月にHP上にて公開

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
1	熊本県	北橋 昭雄	熊本合志	35	29	35	35	33	35	202
2	茨城県	塙 富治	霞ヶ浦山百合	35	31	33	33	35	35	202
3	茨城県	黒田 治夫	霞ヶ浦山百合	35	33	35	35	33	31	202
4	茨城県	石井 直人	土浦西	29	35	33	33	35	35	200
5	福島県	佐藤 敏	きたかた山都	33	35	33	35	29	35	200
6	岐阜県	小木 曾博	チーム瑞浪	31	33	35	33	31	35	198
7	宮城県	郡司 貞雄	宮城名取が丘カーナ	33	31	33	35	35	31	198
8	茨城県	鶴田 啓子	水戸 葵	33	35	33	31	35	31	198
9	茨城県	石田 敏彦	霞ヶ浦山百合	33	33	33	31	35	33	198
10	神奈川県	重本 政幸	ピュレ並木	35	33	33	33	31	33	198
11	熊本県	田中 絹子	熊本合志	33	33	33	33	35	31	198
12	千葉県	牧野 吉盛	野田	33	29	35	33	31	35	196
13	福島県	小滝 毅	きたかた山都	35	31	31	33	31	35	196
14	茨城県	宇佐美 洋子	日立諏訪	35	33	35	31	29	35	196
15	茨城県	久保田 善二郎	霞ヶ浦山百合	31	31	33	31	33	35	194
16	埼玉県	吉田 孝	騎西スポーツ吹矢倶楽部	33	35	29	31	33	33	194
17	埼玉県	牛田 政江	スポーツ吹矢 八潮花桃	35	31	31	33	31	33	194
18	埼玉県	杉田 義雄	騎西スポーツ吹矢倶楽部	31	33	31	33	35	31	194
19	岐阜県	奥村 愛子	可児ばら	29	33	33	33	33	33	194
20	長野県	中村 聡子	信州ききょう	31	33	31	33	33	33	194
21	千葉県	加藤 繁治	市原やよい会	33	31	33	31	33	33	194
22	東京都	石原 昇	たのしい吹矢	33	33	33	33	29	33	194
23	宮城県	佐久間 正利	愛島ドリーム	29	35	33	31	33	31	192
24	京都府	岡崎 勝弥	高野吹矢クラブ	31	35	31	33	31	31	192
25	茨城県	大野 光敏	古河せせらぎ	35	33	31	31	31	31	192

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
26	群馬県	田村 昌子	中央うきん友の会スポーツ吹矢愛好会沼田	33	33	33	29	31	33	192
27	茨城県	藤澤 アキ子	日立かねはた	33	31	33	33	31	31	192
28	岐阜県	片山 正一	可児ばら	33	33	31	33	31	31	192
29	山形県	菊地 秀一	寒河江	33	33	33	31	31	31	192
30	茨城県	岩見 正子	桜川スマイル	35	31	35	35	27	27	190
31	群馬県	長谷川 健治	いたくらスポーツ吹矢倶楽部	33	31	29	29	35	33	190
32	愛知県	二村 彰彦	ほのくに豊橋	29	33	27	35	33	33	190
33	茨城県	松浦 芳治	霞ヶ浦山百合	29	33	31	35	31	31	190
34	埼玉県	加藤 喜久夫	秩父	31	31	31	31	33	33	190
35	茨城県	中村 美佐子	古河せせらぎ	31	31	31	33	33	31	190
36	神奈川県	隈元 正敏	ピュレ並木	33	33	33	31	31	29	190
37	宮城県	板橋 栄一	愛島ドリーム	31	35	31	29	31	31	188
38	福島県	渡邊 芳彦	いわき塩屋崎	35	33	31	27	31	31	188
39	茨城県	黒沢 とも子	桜川スマイル	33	31	35	31	29	29	188
40	山形県	大岩 勇二	ピース京都	31	31	31	31	31	33	188
41	福島県	伊藤 俊朗	なこそ吹風	31	25	33	35	29	33	186
42	埼玉県	奥屋 又次	秩父	31	35	27	29	33	31	186
43	茨城県	根本 とみ子	取手かわせみ	27	33	35	31	29	31	186
44	茨城県	峯 勝美	古河せせらぎ	31	29	33	31	35	27	186
45	茨城県	天田 功	日立なごみ	35	31	31	31	27	27	186
46	東京都	渡辺 桂子	たのしい吹矢	31	33	33	29	27	33	186
47	茨城県	檜山 闊	古河せせらぎ	29	31	31	33	31	31	186
48	岐阜県	田中 繁世	可児下恵土サタデーズ	31	29	31	33	31	31	186
49	福島県	林 清記	なこそ吹風	33	33	29	31	29	31	186
50	福島県	鈴木 富子	いわき 35	27	27	35	29	33	33	184

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
1	茨城県	馬場 裕子	土浦西	33	35	31	35	35	35	204
2	兵庫県	坂井 秀彰	すもとアイアイ	33	33	35	35	33	35	204
3	岐阜県	小島 賢次	愛岐ヶ丘笑顔	35	33	33	35	33	35	204
4	埼玉県	小倉 きよ子	スポーツ吹矢 八潮花桃	35	33	33	35	33	35	204
5	兵庫県	宇城 恵一	すもとアイアイ	33	35	35	35	33	33	204
6	埼玉県	馬場 俊行	騎西スポーツ吹矢倶楽部	35	35	35	31	35	31	202
7	埼玉県	梅澤 稔	騎西スポーツ吹矢倶楽部	35	35	31	33	33	35	202
8	岐阜県	小島 康	ぎふさかほぎ	33	35	35	31	31	35	200
9	栃木県	村上 麻衣	矢板中る	29	35	35	35	33	33	200
10	岐阜県	向坂 弥生	可児下恵土サタデーズ	33	31	35	35	33	33	200
11	東京都	設永 健吉	北区中央クラブ	33	33	33	33	33	35	200
12	熊本県	坂本 勇次	熊本合志	33	33	35	33	33	33	200
13	神奈川県	森田 良雄	都筑吹き矢楽しむ会	33	35	33	33	33	33	200
14	埼玉県	山中 栄	騎西スポーツ吹矢倶楽部	35	29	33	33	33	35	198
15	茨城県	諏佐 務	土浦西	31	33	31	35	35	33	198
16	兵庫県	中原 秀美	すもとアイアイ	29	33	35	35	33	33	198
17	岐阜県	金子 陽子	可児下恵土サタデーズ	33	35	31	33	35	31	198
18	福島県	吉田 秀男	なこそ吹風	33	33	35	33	33	29	198
19	埼玉県	篠崎 信子	スポーツ吹矢 八潮花桃	33	31	31	35	31	35	196
20	岐阜県	老田 弘子	ひだ高山	29	33	35	35	31	33	196
21	福島県	中島 共宣	きたかた山都	33	31	31	33	33	35	196
22	千葉県	高梨 公宏	スポーツ吹矢市川まどかの会	31	33	33	33	31	35	196
23	千葉県	下川 達也	野田	35	31	33	31	33	33	196
24	兵庫県	橋本 馨	すもとアイアイ	31	33	33	33	33	33	196
25	愛知県	中野 治美	ほのくに豊橋	31	33	31	33	33	33	194

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
26	埼玉県	広瀬 裕子	大滝公民館スポーツ吹矢クラブ	35	31	31	33	27	35	192
27	埼玉県	川上 哲也	騎西スポーツ吹矢倶楽部	31	33	29	33	31	35	192
28	京都府	北村 圭子	高野吹矢クラブ	31	33	33	29	31	35	192
29	京都府	岡本 道子	高野吹矢クラブ	35	29	31	31	33	33	192
30	茨城県	中村 慎吾	取手セントラル	31	31	31	33	35	31	192
31	京都府	伊藤 忍	高野吹矢クラブ	31	35	33	29	33	31	192
32	福島県	五十嵐 文孝	きたかた山都	31	35	33	31	33	29	192
33	埼玉県	鈴木 正夫	騎西スポーツ吹矢倶楽部	29	33	33	31	33	33	192
34	茨城県	穂坂 和裕	土浦西	31	31	33	31	33	33	192
35	茨城県	藤井 しげり	桜川スマイル	29	33	33	33	31	33	192
36	兵庫県	岩本 英治	すもとアイアイ	31	33	33	31	33	31	192
37	茨城県	檜崎 裕	潮来	35	35	27	29	35	29	190
38	群馬県	本木 聡	スポーツ吹矢ふじみ	35	29	33	29	29	35	190
39	神奈川県	中峯 美保子	都筑吹き矢楽しむ会	35	35	27	33	27	33	190
40	神奈川県	兼崎 ひろみ	イーグル会海老名	31	33	25	33	33	35	190
41	岐阜県	佐藤 正春	ぎふさかほぎ	27	33	35	29	33	33	190
42	埼玉県	松本喜久	スポーツ吹矢ニューイーグル	35	29	33	29	31	33	190
43	熊本県	三嶋 恒雄	熊本合志	35	33	33	29	31	29	190
44	兵庫県	池田 亮	播磨国明石	31	33	31	29	33	33	190
45	岐阜県	滝 正直	愛岐ヶ丘笑顔	31	33	31	31	33	31	190
46	埼玉県	佐藤 忠子	ポコ・ア・ポコ・吹矢八條	31	33	33	31	31	31	190
47	埼玉県	齋藤 健夫	秩父	33	31	33	31	31	31	190
48	群馬県	林 岩男	利根保健生協健康吹矢サークル赤谷湖	35	31	31	27	29	35	188
49	岐阜県	加藤 悦子	可児下恵土サタデーズ	33	25	31	33	31	35	188
50	長野県	西澤 敏治	信州丸子	25	33	31	35	33	31	188

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
1	鹿児島県	上南木 勇	鹿屋中央	35	35	35	33	35	35	208
2	兵庫県	殿水 幸雄	宝塚中山中楽坊吹矢クラブ	35	33	33	33	35	35	204
3	東京都	岡田 正規	尾久スポーツ吹矢みんなの会	35	35	35	35	33	29	202
4	千葉県	加藤 勇助	八街スポーツ吹矢・大東	33	35	31	35	33	35	202
5	熊本県	合志 明公	熊本合志	31	31	35	35	33	35	200
6	茨城県	白石 栄子	水戸双葉台	33	29	35	35	35	33	200
7	千葉県	酒巻 平	流山市フジタカ	35	33	35	35	29	33	200
8	宮城県	小笠原 透	宮城名取が丘カーナ	33	35	31	35	35	35	200
9	茨城県	天谷 泰幸	土浦西	33	31	33	35	33	35	200
10	茨城県	永盛 恵	水戸双葉台	33	35	33	31	33	35	200
11	群馬県	石井 靖夫	群馬大泉住吉元気会	31	33	33	35	35	33	200
12	埼玉県	小用 五郎	スポーツ吹矢 八潮花桃	35	33	35	33	31	33	200
13	鹿児島県	上南木 美智子	鹿屋中央	35	33	33	35	33	31	200
14	千葉県	高守 竹次	流山市フジタカ	29	33	35	35	35	31	198
15	茨城県	馬場 義人	阿見本郷	33	31	31	33	35	35	198
16	茨城県	鶴田 雅也	土浦西	33	31	31	35	33	35	198
17	東京都	小池 達哉	文京音羽	31	31	31	35	33	35	196
18	香川県	廣岡 和三	丸亀飯野吹矢クラブ	31	35	33	33	31	33	196
19	東京都	八木沢 完治	荒川スポーツ吹矢	33	35	33	31	31	33	1

福島県大会・神奈川県大会・支部大会・練習会 etc

「スポーツ吹矢」発進！発信！！

第2回 スポーツ吹矢福島県大会

みちのくのスポーツ吹矢伝統県、吹春に集う 前回上回る8支部1同好会の65人が心技練磨競う！！

吹春の3月30日、「第2回スポーツ吹矢福島県大会」（主催：福島県スポーツ吹矢実行委員会）が同県いわき市の「いわき南の森スポーツパーク」で開催されました。

当日は前回（5支部、51人）を大きく上回る8支部と1つの同好会から65人のアスリートが参戦、みちのくのスポーツ吹矢伝統県らしく白熱の熱戦を展開しました。

今大会には、いわき市の「なこそ吹風支部」（藤井宏英支部長）、「いわき35支部」（根本文敬支部長）、「いわき塩屋崎支部」（草野一巳支部長）、白河市の「みちのく白河支部」（国分清治支部長）、郡山市の「郡山中央支部」（井川利栄支部長）、須賀川市の「須賀川大東支部」「須賀川宮の杜支部」（山崎彰彦支部長）、喜多方市の「きたかた山都支部」（佐藤敏支部長）の8支部と同好会「ブローガンクラブ」から、総勢65名が参加。白熱した戦いが繰り広げられました。



振興協会が「基本動作優秀賞」贈呈

個人戦は8m（男子と女子）・7m（男女混合）・6m（同）の3種目、各6ラウンドの合計得点で順位を競いました。

また8点的の団体戦はくじ引きで編成された即席チームによる一発勝負、1人1本×6人の合計得点で勝敗を決しました。各種目の優勝・準優勝・第3位には賞状、上位5位までには賞品が贈られました。さらに「飛び賞」や「基本動作賞」も。

今回は特別に振興協会が審査して「基本動作優秀賞」を贈りました。大会会長を務めた「なこそ吹風支部」藤井宏英支部長は「参加者全員に心ゆくまでスポーツ吹矢を楽しんでいただきたいとの思いで大会を運営しました。手応えは十分。今後も改善を重ね次回大会に活かします」と、早くも第3回大会の開催を宣言しました。

振興協会から田口貴事務局長、堀井達矢普及部長、菅村昭文広報担当、齊川知里の4人が参加しました。



大会成績

8 m男子の部			8 m女子の部			7 m 男女の部		
優勝	佐藤 敏 二段	196	優勝	鈴木 たき子 マスターズ四段	176	優勝	園部 品子 1級	171
準優勝	渡邊 芳彦 二段	190	準優勝	菊池 いね子 初段	174	準優勝	伊勢 久美子 二段	168
第3位	鈴木 義久 三段	186	第3位	佐藤 はるみ 初段	172	第3位	山崎 浩子 初段	164

6 m 男女の部		
優勝	中島 共宣さん	186
準優勝	佐藤 典子さん	186
第3位	鈴木 富美子 2級	176



基本動作
優秀賞

渡邊 芳彦 二段
(いわき塩屋崎支部)

経験は少ないのにこのような賞を頂き光栄です。ご指導頂いた藤井先生、草野支部長、支部の皆様感謝しかありません。今回の賞を励みにこれからも精進します。



基本動作
優秀賞

鈴木 たき子 マスターズ四段
(なこそ吹風支部)

初めての県大会で雰囲気にも飲まれる思いだった。「そうだ！基本動作に徹しよう」と思ったらドキドキも治まり優秀賞を頂き、ドーンと背中を押された感じ。頑張らなくちゃ！！

<参加支部と同好会> (順不同) ◎いわき市＝「なこそ吹風支部」(藤井宏英支部長)、「いわき35支部」(根本文敬支部長)、「いわき塩屋崎支部」(草野一巳支部長)、ブローガンクラブ (同好会) ◎須賀川市＝「須賀川大東支部」「須賀川宮の杜支部」(山崎彰彦支部長) ◎喜多方市＝「きたかた山都支部」(佐藤敏支部長) ◎郡山市＝「郡山中央支部」(井川利栄支部長) ◎白河市＝「みちのく白河支部」(国分清治支部長)



2025年3月27日

茨城県西地区3支部が「合同練習交流会」を開催 23人が『楽しくなければ吹矢じゃない』を体現！！

スポーツ吹矢県である茨城県西地区の古河市「古河せせらぎ支部」（佐藤義徳支部長）、結城市「ほっこり結城支部」（石田宣久支部長）、「かみなり結城支部」（小川晴一支部長）3支部の「合同練習交流会」が3月27日、結城市江川地区多目的集会施設で開催されました。

当日は5レーン×5列の編成で3Rの練習からスタート。真剣ながらも笑顔があふれ、まさに『楽しくなければ吹矢じゃない』を体現する場となりました。

昼食を兼ねた懇親会では、支部の垣根を越えた会話が弾み、交流の輪が一層広がりました。午後からは勉強会。〈基本動作〉〈呼吸法〉〈的の狙い方〉など講義と実技を交えながら理解を深めました。佐藤支部長による実技指導にも熱が入り、参加者からは質問が飛び交うなど会場は真剣な眼差しと熱気に包まれました。

石田支部長は「初めての交流会でしたが、皆さんの吹矢への関心と熱意の高さに驚きました。今後も定期的開催していきたい」と交流会の成功を喜んでいました。また、5月から古河市公民館主催の吹矢講座（全8回）の講師を務める佐藤支部長は「より多くの人に吹矢の魅力を伝えたい」と、さらなる普及に向けて情熱を燃やしています。



2025年3月15日

「中央ろうきん友の会スポーツ吹き矢愛好会沼田支部」 15人が和気あいあい支部大会楽しむ

「中央ろうきん友の会スポーツ吹き矢愛好会沼田支部」（青地俊則支部長）は3月15日（土）、「介護老人保健施設とね」研修室で支部大会を開催、15人が日頃の練習の成果を競い合いました。

当日は試合に先立ち「スポーツ吹矢規則集」の大会規則及び競技規則の説明が行われました。そのあと参加者は3レーンに分かれ、競技進行担当者の合図により大会がスタートしました。

男女別に4ラウンドの合計点により順位を決定しました。参加者からは「3分って意外と長いね」「吹き終わってすぐ動けないのがちょっと大変かも」等の声が上がりました。終了後は、男女別に表彰を行いました。

青地支部長は「和気あいあいの楽しい一日でした。次回はもう少しゆとりが持てるよう皆で練習します」と大会の手応えを感じた様子でした。次回大会は、今年の11月を予定しています。

「中央ろうきん友の会」は中央労働金庫と取引のある勤労者や退職者の組織。会員は関東の1都7県に約26万6000人、会員相互の親睦と交流を目的に活動しています。



第2回 スポーツ吹矢神奈川県大会

地域支部数全国一・神奈川県の覇権を競う

東京都・埼玉、千葉、栃木、静岡、愛知各県からも参加者

全5種目初優勝者の激戦!!

「第2回スポーツ吹矢神奈川県大会」(「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」主催)が4月30日、藤沢市秋葉台文化体育館 第1体育室で開催されました。

ゴールデンウィーク中にもかかわらず神奈川県、東京都、埼玉、千葉、栃木、静岡、愛知各県から18支部、2同好会が参加、吹矢愛好家を含め68人がスポーツ吹矢の頂点を目指して熱戦を展開しました。振興協会の神奈川県地域支部は39支部、全国一です。

競技は10m男子・女子、8m男女、6m男女、そしてマスターズ男女の5種目。6Rの合計得点を競い合いました。

10m男子は那須野秀美五段が初優勝

「新鶴見支部」が上位3位までを独占

10m男子は「新鶴見支部」の那須野秀美五段が192点で初優勝。「新鶴見支部」は上位3位までを独占しました。

10m女子は安西順子四段が初制覇

また10m女子は「HAPPY ブローガン支部」「善行

大越スポーツクラブ支部」両支部長の安西順子四段が172点で初優勝しました。

8mは石川二段が190点、初優勝

6mは中山さんが188点、大会初参加で優勝

8m男女はフリー参加の石川隆夫二段が190点で初優勝。6m男女は初参加の中山五夫さん「都筑吹き矢楽しむ会支部」が188点で制覇しました。

「マスターズ75」は橋口五段が初制覇

男女75歳以上の14人が挑戦した「マスターズ75」クラスは「横須賀ハマユウ支部」支部長の橋口茂生五段が190点で初優勝しました。

田口貴事務局長のブログから 今日吹矢日和

90歳代の方も体の不自由な方も頑張るすべての皆様に拍手、拍手!!

GWの4月30日「第2回スポーツ吹矢神奈川県大会」が開催されました。

第2回大会には90歳代の方や半身が不自由な方の参加もありました。6ラウンド、最後まで頑張ってくださいました。

上位入賞者ばかりでなく参加いただいたすべての皆様に拍手、拍手です。

ご参加の皆様、大変お疲れ様でした。そしてありがとうございました。



(左) 車いすで参加された堀江隆行さん (右) 元気ハツラツ91歳の村田昭子さん

大会成績と優勝者コメント

10m男子の部 優勝192点

那須野 秀美 五段 (新鶴見支部)

県大会で初優勝できて大変光栄です。しかも同じ支部の仲間が上位3位に入賞、とても喜んでます。井口友好支部長はじめ諸先輩方からのたくさんのアドバイスのおかげです。緊張しましたが和気あいあいとした雰囲気の中で最高の結果となりました。今後も更なる技量向上を目指します。

10m女子の部 優勝172点

安西 順子 四段 (善行大越スポーツクラブ支部・HAPPYブローガン支部)

今大会の目標は、支部の13人を無事に引率すること。はじめて参加の方も多く、緊張感を和らげるため「吹矢の道具を持ってピクニックに行くよ」と。

引率の気配りから良い意味で欲を出さずに参加できました。景品の矢をみんなにプレゼントできるよう、これからも頑張ります!

8m男女の部 優勝190点

石川 隆夫 二段 (フリー参加)

スポーツ吹矢との出会いは7年前。定年後の趣味として、また自身の健康の維持と増進のため継続してきました。ですから、まさか優勝できるなんて思いもしませんでした。とてもうれしいです。これからも大会では集中を切らさずに吹きたいです。今後も末長くスポーツ吹矢に精進して参ります。

6m男女の部 優勝188点

中山 五夫 さん (都筑吹き矢楽しむ会支部)

スポーツ吹矢を始めて約5か月。初参加でしたので、1週間前から自宅で作った稽古を。2年前に肺がんの手術を受け、右肺の3分の1を切除し、その後のリハビリが腹式呼吸の練習につながりました。若い頃に経験した射撃の「的を射止める感覚」も思い出され、良い結果につながりました。

マスターズの部 優勝190点

橋口 茂生 五段 (横須賀ハマユウ支部)

久々の大会参加で初優勝するとは思わず、正直驚いています。意識せず自然体で臨めたのが良かったのかもしれない。

神奈川県にはもっと支部がありますので、今後は大会の参加支部をもっと増やし、スポーツ吹矢の楽しさや喜びを仲間とともに分かち合いたいです。



10m男子の部		
準優勝	高梨 光正 五段 (新鶴見支部)	186
第3位	井口 友好 五段 (新鶴見支部)	182

10m女子の部		
準優勝	高橋 陽子 五段 (新鶴見支部)	170
第3位	勢頭 詩子 六段 (戸田さくら草支部)	168

8m男女の部		
準優勝	岡本 浩明 二段 (フリー)	188
第3位	糸田 俊子 初段 (厚木五箭会支部)	182

6m男子の部		
準優勝	福水 由美子 1級 (六浦悠々会支部)	182
第3位	遠藤 憲司 1級 (厚木五箭会支部)	180

マスターズの部		
準優勝	渡辺 孝 五段 (六浦悠々会支部)	186
第3位	塩澤 昭 五段 (フリー)	179



2025年4月18日

テレビ金沢の人気番組でスポーツ吹矢が紹介されました!! 石川県加賀市「蘇梁館」から生中継

スポーツ吹矢の体験が出来る石川県加賀市の史跡「蘇梁館」(NPO法人 たぶんかネット加賀主宰)が4月18日(金)、テレビ金沢の夕方の番組「花のテレ金ちゃん」(毎週金曜日 15:53~)の人気コーナー「花金観光レッツゴー!」で紹介され、スポーツ吹矢体験の様子が生中継されました。



石川県生まれのダンス&ボーカルグループ「G.U.M」のメンバー2人が「蘇梁館」を案内。スポーツ吹矢も2人が体験して「お子さんから90歳の高齢者まで楽しんで健康になれるスポーツ」と紹介しました。

番組の様子は以下のQRコードからご覧ください。



「蘇梁館」は、NPO法人たぶんかネット加賀が郷土文化の発信や地域住民との交流拠点として運営。2020年8月には、スポーツ吹矢の専用体験コーナーを開設。現在はコスプレの聖地としても人気を集めています。



2025年3月23日

板橋区中央支部(鈴木義敬支部長)「第四回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会」は土屋六段が年間優勝

2021年4月より毎月の開催で1年間の成績を競う「第四回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会」は土屋敏雄六段が優勝。3月23日(日)板橋区立下赤塚駅前集会所で表彰式が行われました。

小澤拓夢三段の二連覇を阻止し優勝しました。第四回大会は上位2名による大接戦で最後の3月まで優勝者がどちらになるか分かりませんでした。第五回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会は4月よりスタートしています。



▲左より 大島 康生マスターズ五段、小澤拓夢三段、土屋 敏雄六段、鈴木 佐多美六段、木内 真弓三段

2024年4月から1年間長期にわたるロングラン大会は紆余屈折ありましたが優勝できて大変うれしく思います。スポーツ吹矢は調子が良かったり、不調だったり奥の深い競技で難しくもあり楽しくもあり一生続けられる素敵なスポーツで益々興味津々です。ありがとうございました。第五回大会も優勝(二連覇)目指して頑張ります(土屋敏雄六段)

第四回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会 総合成績

順位	名前	総合得点 (2024/4~2025/3)
優勝	土屋 敏雄六段	2222点
準優勝	小澤 拓夢三段	2218点
第3位	鈴木 佐多美六段	1939点
第4位	大島 康生マスターズ五段	1910点
第5位	木内 真弓三段	1765点

「基本動作は誰にも負けない」とスピード出世
呼吸を整え、集中を深め、体幹を鍛える

田中 郁衣五段（長野県）

「第1回信州・上小スポーツ吹矢交流会」（2023年8月）8mの部優勝。1年後の「第2回信州・東信スポーツ吹矢交流会」（2024年10月）では、今度は10mの部で優勝。そして昨年12月には、もう上級公認指導員に合格。すごいスピード出世である。

長野県小県郡青木村出身。学生時代から社会人までソフトボール一筋。二十歳で結婚、長野市で会社員として働くが、やがて両親の介護のため青木村へ戻る。

60歳手前で五十肩に悩む。そんな折、長野大豆島支部の吹矢の体験会に夫婦で参加して「これだ！」と直感した。続けるうちに、あの辛かった五十肩がリハビリの先生も驚くほど改善した。

「吹矢には、そんな力がある」と、なでしこ、は断言する。

社会人まで鍛えた体と負けん気は折り紙付き。「基本動作は誰にも負けない」と胸を張る

「自ら掲げた目標に向かって努力する。呼吸を整え、集中を深め、体幹を鍛える。その積み重ねが、自分を高めてくれる」

これがスピード出世を成し遂げた、なでしこ、の上達の極意である。

その、なでしこ、の今の目標は、支部仲間の技術向上と段位・級位の取得をサポートすること。

そして「楽しくなければ吹矢じゃない」と上田・長野地域との交流の先頭に立っている。

（振興協会広報担当 菅村昭文）

スポーツ吹矢
なでしこ列伝



スポーツ吹矢は人生を磨く道場
呼吸の力と心の安定が健康の礎を築く

有賀 西夫准師範（長野県）

長野県東信地区で普及活動を続けるサムライは6支部・5クラブの150人を束ねる「上田グループ」の最高顧問である。

長野県上田市出身のスポーツマン。高校時代は軟式テニス、社会人になってからは軟式野球、さらにシニアソフトボールではねりんピックに3度出場した。

そんなサムライとスポーツ吹矢との出会いは14年前。

上田市城南公民館の審議委員を務めていた時、「今、全国で話題のスポーツ」とスポーツ吹矢を紹介され、体験して直感した。「呼吸の力と心の安定、これは健康作りの礎になる」と。

准師範（五段）までたどり着いたサムライの極意は「継続」と「観察」。

「吐く息、に集中して毎日決まった本数を吹く。」

特に5本目は「4本当たっても最後を外せば意味がない」と魂を込める。

2023年、重度の心筋梗塞で緊急入院。術後、医師から「退院は2ヶ月先」と告げられるもベッドの上で静かに「吹矢式呼吸法」を続け、なんと16日間で退院を許される。

「スポーツ吹矢は、ただの競技にとどまらない。人生の道場なのだ」というサムライの言葉は真田の「六文銭」の誇りと気迫にあふれていた。

（振興協会広報担当 菅村昭文）

スポーツ吹矢
サムライ列伝

🎯 スポーツ吹矢の新たな未来へ

規則改定のお知らせ

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」は、より良いスポーツ吹矢競技活動、また時代に即応していくため「スポーツ吹矢の規則」を改定します。

■ 段位、マスターズ段位の受験間隔の変更（段位認定試験制度規則第2条、マスターズ段位認定試験制度規則第2条）

段位	現在	改定後
六段位を受験する際の受験期間	五段位合格から180日	▶ 五段位合格から 120日
七段位・八段位を受験する際の受験期間	六段位・七段位合格から365日	▶ 六段位・七段位合格から 180日
マスターズ六段位を受験する際の受験期間	五段位合格から180日	▶ 五段位合格から 120日

■ 用具規格の変更（競技規則第2条）

用具	現在	改定後
(一) 筒	なし ※項内に1文を加える	▶ 筒先より30cm以内に何物も貼付、印等をつけてはならない。
(二) 矢	長さ20cm、重さ1g以内で、加工、修正をしていないもの。	▶ 長さ 22 cm、重さ1g以内で、加工、修正をしていないもの。

◎上記規則は、2025年6月1日より施行します。

田口貴事務局長の ブログから 今日も吹矢日和

春の指導員試験 関東各地、新潟県から13人が挑戦 「入れ!」と心の中で祈る

本日、東京都中央区立総合スポーツセンターで本部主催の「2025年春季指導員資格認定試験」が行われました。

受験者は上級4人、公認9人の合計13人。関東各地、新潟県からの参加者も。

毎回、毎回、実技試験だけは皆さん緊張せずにいられません。場所も違う、大勢の知らない人たちからじっと見られる。しかも、わずか2Rのみ。

自分の番が来るまで落ち着かない。実技を終えて天を仰ぐ人も。

私も始まってしまえば「入れ!」と心の中で祈って上げることしかできません。

試験に送り出す支部長の皆さんも相当気になっています。

もちろん支部長自ら受験することも多いのですが、今回も試験の前に受験者を送り出した支部長さんから2件、いや3件の電話をいただきました。

「自信ないと言っていましたが、宜しく」と結果はまだ出ていませんが、たくさんの方が応援しているのです。

(4月14日)

協会本部は「春季 上級公認指導員・公認指導員認定試験」を4月14日に東京都中央区の中央区立総合スポーツセンターで開催しました。
当日は13人が受験し、上級公認指導員が4人、公認指導員6人が認定されました。
試験当日は、振興協会の現最高段位である埼玉県の下野和朗七段(師範・上級公認指導員)が講師および試験官として指導にあたり、田口貴事務局長がサポートしました。

鳥根県総支部主催による認定「公認指導員3人認定」開催
試験が1月30日、鳥根県出雲市の鳥根県コミュニティセンターで開催され、公認指導員が3人誕生しました。試験当日は、高根俊夫鳥根県総支部長が講師および審査員として指導にあたり、妹尾幸二公認指導員(鳥根うんなん支部副支部長)がサポートしました。

本部主催「春季 上級公認指導員・公認指導員認定試験」開催
上級公認指導員4人・公認指導員6人認定



加藤久明准師範

千葉県の 加藤五段を准師範に任命

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」は「スポーツ吹矢」の指導者の手本となる「准師範」にこのほど千葉県「千葉若葉桐花支部」支部長の加藤久明五段(上級公認指導員)を推挙、理事会で正式に認定されました。

加藤准師範は吹矢歴14年、「競技力の向上、健康維持や仲間との親睦など、それぞれの目的や目標に向かって努力され

る吹矢を愛好するの方々をサポートしていきます」と抱負を語っています。
これで振興協会の師範・准師範は、師範が国井良幾五段(山形県)、西川敏幸六段(千葉県)、下野和朗七段(埼玉県)の3人、准師範は、清水錠治五段(岐阜県)、上村木勇六段(鹿児島県)、高崎信正六段(鹿児島県)、合志明公六段(熊本県)、高根俊夫五段(鳥根県)、有賀西夫五段(長野県)、古川秀秋六段(神奈川県)、小山斌敏六段(千葉県)、郡司武満五段(茨城県)、林誠六段(千葉県)、柏尾由明六段(千葉県)、黒川秀夫六段(千葉県)、小高哲夫六段(千葉県)、勢頭詩子六段(埼玉県)、加藤五段の計15人となりました。

公認指導員

上級公認指導員



片岡 明美 五段 (茨城県)



根岸 淑子 四段 (千葉県)



渋谷 義彦 四段 (埼玉県)



花原 良治 三段 (鳥根県)



中島 薫 三段 (鳥根県)



勢頭 詩子 六段 (埼玉県)



鶴田 善明 五段 (茨城県)



丸山 良樹 三段 (神奈川県)



渡邊 美喜雄 五段 (神奈川県)



篠原 昭敏 五段 (東京都)



高橋 充男 三段 (鳥根県)



池田 賢一 五段 (神奈川県)



鷺谷 由記夫 五段 (埼玉県)

段位・級位認定者

新たに以下の方が「段位・級位試験」に合格されました(申請順/敬称略)

2025.1.15~2025.4.30 まで

認定された皆様! おめでとうございます!!

- 段位認定者**
- 【六段位】**
辻道博
- 【五段位】**
渡邊 美喜雄、小野 憲仁、上野 至、古川 順一、佐藤 勝子
- 【四段位】**
河野 多美子、和田 政雄、鈴木 康成、根岸 淑子、清水 美夫、小林 政雄、鈴木 耕一、嶋津 登美雄、富田 敏、松田 浩一、小松 智恵子、宮崎 由美
- 【三段位】**
中村 二郎、露木 健、中島 薫、高橋 充男、花原 良治、横田 美智子、菅原 真、赤坂 光三、山崎 真理子、松永 勉、増田 久義、坂田 善昭、鶴田 啓子、山口 富男、浦田 信、高木 誠、小澤 みちよ、渋谷 進一、秋田 哲夫、小沢 栄一、高橋 裕人、酒井 サチ子、茅山 尚美、佐藤 喜代子、大野 幹雄、齊藤 優子
- 【二段位】**
蔭山 茂喜、川崎 修次、川崎 美智子、猫塚 忠助、伊藤 文隆、海老根 ヒサ、平林 久未子、坂本 紀夫、大槻 護、小針 せつ子、磯崎 廣明、宮部 卓幸、國重 和人、石垣 雄二、蔭山 千恵、湯浅 美佐夫、一本松 哲二、大石 貴代子、草野 一巳、渡邊 芳彦、小野 浩、富樫 兼吾、参宮 学、大桶 冬樹、江島 恒敏、木村 裕、石塚 千枝子、濱崎 正敏
- 【初段位】**
河原 規子、安保 厚、本炭 洋子、濱田 照徳、大武 光子、村上 麻衣、東泉 美代子、斎藤 照夫、芦野 真実、上村 トシ子、池田 ヒロ子、福永 一徳、船間 百合子、八反田 寿江、白岩 光枝、濱崎 和子、小野 福美、矢島 良子、矢島 秀彦、遠藤 政美、猿田 節子、山鹿 緑、小関 朝子、中村 雅己、益子 久、崎山 隆子、小沼 幸子、前田 春幸、戸塚 清子、種村 明彦、藤田 正雄、青木 ゆかり、小笠原 義人、鹿貫 智子、北村 修一、堀 雅彦、二藤部 貞之

- 級位認定者**
- 【1級位】**
本木 聡、中島 とし子、阿部 喜平、大塚 和子、遠藤 憲司、松本 喜久、後藤 麻子、関 フミ子、増永 節子、川口 玉江、加藤 公恵、沢山 朱美、齋藤 みどり、吉田 勝也、村山 輝秋、伊藤 良子、太田 やよい、小坂橋 マサ子、田丸 光子、細川 和子、美馬 りん、山田 柔子、田丸 精一、山口 国男、君塚 毅、新谷 美草、中島 とし子、角野 美佐子、小峰 芳郎、味元 颯祐(Jr)、高梨 正義、市岡 良平、市岡 幸子、兼崎 ひろみ、平山 春一、松田 孝吉、加藤 公恵、川口 玉江、吉田 勝也、遠藤 憲司、西垣 有美子、青柳 勝喜、青柳 久美子、村田 美代子、小峰 芳郎、宮下 和子、高橋 光行、竹内 よし子、前川 隆行、上嶋 久子

「息を短く一気に!」筋力アップに努め合格
可児サクラ支部 辻道博六段

六段位合格のために意識したことは筋力の向上と正しい姿勢です。約4ヶ月トレーニングジムに通い重い筒で基本動作を続けてもブレない身体づくりを実践。とくに、お尻を突き出して背筋をピンと伸ばすことに意識を集中しました。そのおかげで身体はブレることなく筒をしっかりと構えられるようになり、六段位試験に無事合格できました。「息を短く一気に!」を意識したことも良い結果につながりました。

●写真左/辻六段●中央/田尻信夫上級公認指導員(ぎふ中津川支部)●写真右/安田邦夫上級公認指導員(ぎふ中津川支部)

- 【2級位】**
浅見 明義、鈴木 繁、佐藤 清夫、佐藤 サキ子、鈴木 時子、武 久美子、端山 恵子、山田 哲雄、横島 彰、島田 昌則、下川 達也、須田 栄子、大橋 哲治、鈴木 富美子、中村 恵子、深谷 すが、安藤 礼子、國分 美知子、有賀 ノブ子、梶谷 初美、中村 慎吾、川澄 剛、川澄 さな江、高澤 延之、中山 典子、石澤 よしみ、溝脇 敦子、小野里 享子、中川 昌代、奥口 牧男、池田 利子、喜佐見 ミチ子、鈴木 キヨ子、諏佐 務、馬場 裕子、穂坂 和裕、増田 安則、松嶋 ひろ子、久保田 静子、斉藤 良子、安倍 君子、岩本 英治、岩本 むつ子、宇城 恵一、宇城 千恵美、太田 まさみ、坂井 秀彰、谷川 喜美子、中原 秀美、西村 久留美、橋本 馨、小畑 幸恵、佐藤 貴美枝、石嶺 千明、勝 ひろ子、浅野 英樹、宮下 範子、米山 展央、新庄 真由美、田辺 一夫、久間倉 直美、川口 富子、須藤 則男、和田 芳美、長谷川 範子、塩崎 恒一、杉山 耕司、細田 満壽男、黒川 和子、大北 芳幸、小日向 幸枝、三嶋 恒雄、石毛 和一、木下 裕美、横田 律子、綿引 志津子、石井 祐子、柴田 敏彦、藤 憲樹、紅谷 のぶこ、藤岡 裕美、平林 和憲、田古島 福恵、西澤 敏治、中澤 とく子、山辺 千栄子、金井 とよ子、大森 弘子、田中 節子、仁平 和子、濱島 政広、上野 恵規、佐藤 正三、滝 正直、佐藤 享子、藤田 和子、江口 泰輝、丸山 頼夫、村田 富士夫、中澤 佐代子、西條 博文、加藤 祥子
- 【3級位】**
鈴木 秀俊
- 【5級位】**
岸 勇輝

- マスターズ段位認定者**
- 【マスターズ五段位】**
高田 八郎、植松 通子
- 【マスターズ四段位】**
吉田 徳治、田中 幸雄、市村 吉二、鈴木 たき子

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
神奈川 善行大越スポーツクラブ支部
 安西 順子支部長 (四段位・公認指導員)

**社会貢献のため身体障がい者の支部 (教室) 設立
 パラスポーツとしての認知拡大を願う**

総合型地域スポーツクラブ【善行大越スポーツクラブ】の社会貢献のひとつとして身体障がいのある方が対象の教室を開設するため支部を設立しました。

月に3回ほど、日曜の午後に藤沢市内の小学校体育館で練習。また神奈川県立スポーツセンターでも体験会を定期開催し、川崎や海老名など市外からもたくさんの参加者があります。障がい者手帳をお持ちの方が対象ですが知的障がいやご家族も一緒に参加できる今の時代に合った教室です。スポーツ吹矢がリハビリや生活の活力、家族の楽しみとなりパラスポーツとして広く認知されることを願っています。



**パラスポーツ吹矢楽しむ堀江隆行さん
 一発で5級合格、奥様と喜びの涙流す**

昨年9月からパラスポーツ吹矢に参加している堀江隆行さん。当初は車イスでの挑戦でしたが今では立って片手で吹けるまでに上達しました。年内5級取得を目指して努力、試験当日にはキリッとした表情で臨み、見事一発合格!! 一緒に支えてきた奥様と共に喜びの涙を流しました。



そして先日の「第2回スポーツ吹矢神奈川県大会」にも参加!! 初めての大会でしたがメンバーとともに楽しく吹くことができました。
 〈支部長 安西順子〉



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
神奈川 金沢平潟支部
 鈴木 一支部長 (1級位)

**明るく平等な雰囲気大切に、向上心を持って
 誰もが参加したくなる支部を目指す**

3年前、近くの公共施設で開催された吹矢体験会に参加したことをきっかけに参加者同士の縁から支部を立ち上げました。

現在は月2回、火曜日の午後に公共施設で練習を行っています。明るく、平等な雰囲気を大切にしながら、各自が向上心を持って(時に雑談多めに)楽しく取り組んでいます。毎回の練習を心待ちにし、誰もが参加したくなる、そんな温かい支部を目指しています。



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
長野 大豆島上区はつらつ倶楽部 スポーツ吹き矢の会支部
 吉田 徳治支部長 (マスターズ四段位)

**小学生から高齢者まで世代間交流活動推進
 「吹矢親子体験」「放課後子供アドバイザー」も**

2014年から「大豆島スポーツ吹き矢愛好会」として15人位でコロナ化のレベル5以外休まず活動。そんな中、振興協会が立ち上がり、さらに「長野大豆島支部」の田中澄夫支部長の後押しもあり支部設立となりました。

現在、毎週土曜の10~12時、小学生から高齢者まで参加できるよう世代間交流にもつながる活動を推進。年間では公民館主催の「吹矢親子体験」や小学校の吹矢教室で放課後子供アドバイザーとしての指導も。心の病は吹矢で吹き飛ばし、笑顔の心が育つようスポーツ吹矢で健康づくり。今後は、長野大会の開催時は全員揃って協力、参加します。



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
香川 丸亀飯野吹矢クラブ支部
 都築 良子支部長 (マスターズ四段位)

**明るく楽しく活動、新年会、忘年会も
 月1回5本矢の成績上位者に景品贈呈**

「飯野コミュニティセンター」で4年前から活動を始め、現在は男性8人・女性7人の明るい支部。「香川県丸亀京極支部」の後押しで「丸亀飯野吹矢クラブ支部」として独立しました。

毎週土曜の9時からラジオ体操と浜家指導員による基本動作を行い11時まで練習を行います。10時頃にはお菓子と飲み物を囲んで楽しい休憩タイムも。月に1回5本矢を行い成績上位者に景品を贈呈。忘年会や新年会もあり、笑顔あふれる活動が魅力です。パーフェクト連発の「ミスターパーフェクト」もあり、明るく、楽しくをモットーに皆で活動しています。



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
鹿児島 鹿屋中央 西原支部
 上甫木 みえ子 (五段位・公認指導員)

**目標は「楽しくなければ吹矢じゃない」
 明るく楽しく和気あいあいと練習**

これまで近隣の公民館の同好会として活動していました。練習場の変更をきっかけに「鹿屋中央支部」の上甫木勇支部長(六段位・准師範)の勧めもあり、

今後も仲間と楽しく活動するために「鹿屋中央西原支部」を設立しました。現在は鹿屋市「西原学習センター」で毎月第2・4木曜に2時間、60~80代の元気な8人で「明るく楽しく」和気あいあいと練習しています。「楽しくなければ吹矢じゃない」を目標に、上甫木准師範の指導を受けながら健康増進、技術向上を目指します。



**94歳で初段合格!!
 茨城県「みどり町友和会支部」の藤田正雄さん
 生涯現役を宣言「さらに上を目指す」**

91歳でスポーツ吹矢を始めた茨城県「みどり町友和会支部」(本谷早苗支部長)の藤田正雄さん(会報9号「スポーツ吹矢発進発信で紹介」)が4月13日の支部の段位級位試験で初段に合格しました。

94歳となった現在も「生涯現役、修練を積みさらに上を目指す」と頑張っています。



「新規24支部プロフィール!!」(一面から)

神奈川県は39支部全国トップ!!千葉県は36支部に急増、埼玉県は28支部、群馬県は30支部に到達、茨城県は25支部、栃木県は12支部、福島県は13支部、岐阜県は21支部、大阪府、香川県は各2支部へ

「長楽会健康吹き矢クラブ支部」の菊地支部長は五段。「ざま健康吹き矢クラブ支部」の古川支部長は准師範・六段・上級公認指導員。「相模原北の丘支部」「相模原津久井支部」「相模原緑原支部」の支部長も兼ねる。「なづかり幸吹支部」の妹尾支部長は三段の公認指導員。「千葉若葉桐花支部」の加藤支部長は准師範・上級公認指導員。「千葉若葉梨花支部」の齋藤支部長は五段の上級公認指導員。加藤、齋藤の両支部長は2011年からのスポーツ吹矢の先駆者です。「船橋サザンカ支部」の永尾支部長も五段・上級公認指導員の優れた指導者。「フェニックス千葉支部」の鈴木支部長は社会貢献の志を持って千葉県生涯大学で活動する。「西部スポー

ツ吹矢本中山支部」の山本支部長は四段。「扇支部」は福島支部長。さいたま市の指扇公民館で練習。「仲町吹矢クラブ支部」「一吹会支部」の堀支部長は三段・公認指導員の優れた指導者。「結城中央支部」の伊東支部長は三段の公認指導員。「自由度があり、年会費もない、商業主義に囚われないところに会員が賛同」と。「宇都宮北支部」の朝倉支部長は四段の公認指導員。「地域のジュニアと高齢者に普及させたい」。「足利さいこう支部」の伊神支部長(三段)の目標は「全国一斉記録会」上位入賞。「筑波スポーツ吹矢クラブ支部」の武井支部長は二段、足利市「筑波公民館」で練習。

「足利矢場川支部」の吉田功男支部長(二段)は「他の支部と大会など親睦を図りたい」。「足利小俣寿支部」は重信支部長。「寿」はスポーツ吹矢で長寿を願う。「利根保健生協スポーツ吹き矢健康倶楽部昭和支部」は原澤支部長。群馬県内で28,258人の会員を誇る「利根保健生活協同組合」の12番目の支部。「孺恋支部」の佐藤支部長は「ゼロから始めたい」。「スポーツ吹矢はらまち愛好会支部」の吉田弘支部長は六段・公認指導員のこちらも優れた指導者。「いわきスカイブルー支部」の四家支部長(二段)は「青空のように爽やかに晴々するよう」と。「可児下恵土ONE支部」は加藤支部長。「下恵土サタデー支部」から独立。「枚方アローズ支部」は枚方市二つ目の支部。岩上支部長は三段。「丸亀飯野吹矢クラブ支部」の都築支部長はマスターズ四段、調理師の免許を持つ。



お詫びと訂正
 会報誌・第19号において間違いがありました。
 ●5頁「全国一斉記録会」参加者のお名前
 6mクラス30位【誤】武藤 正文→【正】武蔵 正文
 訂正してお詫びいたします。

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」へ 全国で地域支部続々誕生中!!



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
茨城 結城中央支部
伊東 光男 支部長 (三段位・公認指導員)

2009年発足の伝統支部、振興協会理念に賛同特別支援学校の吹矢体験に協力するなど地域貢献

2009年に有志で発足し、各種大会に積極的に参加してきた当支部は、コロナ禍で会員減少などの困難もありましたが、2025年に振興協会の理念に共感し入会しました。現在は週2回(火・土)の午前中に3時間ほど活動。ゲーム形式を取り入れ景品を用意するなど、楽しみながら技術向上と健康維持を目指しています。これまで県・地方大会にも参加。また結城市の要請により年1回、特別支援学校での吹矢体験に参加協力、地域貢献にも力を入れています。

スポーツ吹矢を楽しみながらの健康維持と、近隣支部との交流会による技術向上も進めて行きたいです。



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
栃木 宇都宮北支部
朝倉 秀昭 支部長 (四段位・公認指導員)

先輩・後輩関係なくアドバイスし合う練習好きなグループ! 3月の老人クラブの体験会は大好評!

2018年から近隣の公民館で2~3人で練習を始め、現在は7人で活動。今年の1月から振興協会に入会しました。

練習は毎週水・金、第1・第3日曜日に3時間実施。6ラウンドの模擬試合を2回、基本動作、呼吸法、3分ルールの習得に努めています。メンバーは男性4人、女性3人で週に1度位、練習終了後に各自が持参したお菓子を囲んでお喋りも。

先日、近くの老人クラブで体験教室(参加者13人)を開催しました。とても好評でしたので今後は学童クラブや育成会などでも開催したいです。

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
栃木 足利さいこう支部
伊神 千博 支部長 (三段位・公認指導員)

笑い声溢れる富士山望める明るい練習会場「全国一斉記録会」で上位入賞目指す

12年ほど前から足利市内の仲間と吹矢愛好会として活動してきました。昨年、振興協会に「足利八幡宮支部」(古沢文朗支部長)が誕生し、一気に機運が高まり、このたび新支部を設立しました。

練習は毎週金曜午前、旧西小学校を改修した「さいこうふれあいセンター」で行っています。三階の明るい会場からは晴れた日に富士山も望め、笑顔と笑い声が絶えません。「楽しくなければ吹矢じゃない」がモットー。平均年齢77歳とは思えぬ元気な支部です。月初の成績発表や年2回の大会も楽しみ。これからは「全国一斉記録会」での上位入賞も目指します。



春の記録会で「クアッド」達成!! 大記録に盛り上がる

振興協会としての支部設立以来、初めてのイベントが春の「全国一斉記録会」でした。皆、久しぶりに味わう緊張感・・・そんな中、支部メンバーの新井節男二段(80歳)が5点を4本重ねる「クアッド」を達成しました!!

このような大記録が出るのは珍しく、記録会は大いに盛り上がりました。なお本人は顔出しがNGとなっておりますことをご了承ください。

〈支部長 伊神千博〉



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
栃木 筑波スポーツ吹矢クラブ支部
武井 久子 支部長 (二段位)

スローガンは「楽しくなければ吹矢じゃない!」楽しみながら級位・段位の取得目指す

私たちは、2016年4月に地域の4人で、公民館を拠点とした地域活動としてスタートしました。そして2025年2月には振興協会に正式に入会し、現在は14人で活動を続けています。

メンバー全員が「健康で楽しく、技術向上を目指す」ことをモットーに、毎週火曜日に3時間の練習を行っています。明るく元気に、時には世間話を交えながら、和気あいあいとした雰囲気の中で練習に励んでいます。今後も「楽しくなければ吹矢じゃない!」をスローガンに、楽しみながら級位・段位の取得を目指して、これからも頑張っていきます。



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
群馬 利根保健生協 スポーツ吹き矢健康倶楽部昭和支部
原澤 静枝 支部長

地域に貢献する利根保健生協12番目の支部 楽しみながら心身の健康維持に役立てる

利根保健生協(組合員28,258人※2025年3月末現在)は高齢者の居場所づくりとオーラルフレイル予防の一環としてスポーツ吹矢の活動を推進しています。

当支部は今年2月から活動をスタート。高齢者の居場所づくりの一環として月4回の練習を通じ組合員同士が親睦を深めながら健康づくりに励んでいます。練習後のお茶の時間では、和やかな雰囲気の中で成果を語り合い、チームワークも向上しています。

吹矢は息をしっかり使うことで口腔機能を鍛える効果もあり、楽しみながら心身の健康維持に役立てています。

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
千葉 成田支部
戸田 勝男 支部長 (三段位)

吹矢を愛す同じ志を持つ仲間たち 初心者から五段の上級者まで楽しく練習

他の吹矢支部で活動していた部員が支部の方針に疑問を抱き退部しました。しかし吹矢への思いは断ちがたく、同じ志を持つ仲間が集まり、日々練習を重ねていました。そんな中、振興協会の会員募集に目が留まり、皆で協議を重ね、新たに支部を設立する運びとなりました。

現在は、成田市の中郷公民館で週3回(日・火・木)、13~16時まで練習と競技を行っています。なお日曜日は練習のみ。会員相互の健康と親睦を第一に、初心者から五段の上級者まで、それぞれの距離で楽しく練習しています。会員には、食や農業のスペシャリストなど多才な方々がそろい、話題も尽きることがありません。



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
千葉 なづかり幸吹支部
妹尾 護 支部長 (三段位・公認指導員)

2013年設立の全員段位者の実力支部 “全員で一段上がろう”が今年の目標

当支部は2013年に故・青柳清理事長のもと設立されました。一時は他協会に移行しましたが、振興協会の健全な運営の評価を聞き、再度加盟しました。

練習は日曜午前と木曜午後の各3時間を基本的に近隣の福祉会館で練習しています。コロナ禍のため支部員数が半減しましたが、11人(男女ほぼ同数)で活動中。「楽しくなければ吹矢じゃない」をモットーに、千葉県流山市協会主催大会や友好会にも積極参加しています。

現支部員は全員段位者のため、今年は“全員で一段上がろう”を目標にしています。



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
東京 まちだ金井支部
伊藤 保幸 支部長 (五段位・公認指導員)

仲間に出会える楽しさ、まちだ金井の我が武道館 時に喜び、時に泣き、なお一層の精進誓う

「朝起きていつもの土曜 楽しみに 三々五々と皆集まりて」
「心地よく 赤白黒の 真ん中に パンパンと いい音響き」
「仲間から 思いかけずも 冷やかに 心乱され 満点逃す」
「ひな祭り ハンデを背負い 戦えば 欲しい褒美が 心惑わす」
「数合わせ 時に喜び 時に泣き 尚一層の 精進誓い」
「この次も 仲間に出会える 楽しさで まちだ金井の 我が武道館」



一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
東京 新選組の里日野緑寿会支部
北林 大三郎 支部長

「燃えよ剣」新選組副長・土方歳三の出身地 和気あいあい楽しみながら上達目指す

東京都南多摩地区に位置する人口19万人の日野市。当支部は、その中の老人会のひとつ「谷仲山緑寿会」の会員を中心に結成。令和3年より3年間、振興協会の指導の下、年2回新町交流センターにて日野市老人会7クラブ合同で親睦吹矢大会を実施。令和5年・谷仲山緑寿会に「吹き矢部」を結成し、部員9名で月2回の練習を重ね、令和6年夏に支部結成届けを出しました。支部の名前は、日野市にゆかりのある新選組副長・土方歳三や六番隊長・井上源三郎の出身地にちなんで名付けました。今後も和気あいあいと楽しみながら、上達を目指して頑張ります。



「新選組の土方歳三をアピールしたい」 日野市は新選組のふるさと

東京都日野市は新選組副長の土方歳三や、六番隊長の井上源三郎らの出身地です。そう、日野は新選組のふるさとです。この歴史・文化を郷土の誇りとして、支部創立に際し「新選組の土方歳三をアピールしたい」と旗揚げしました。

〈支部長 北林 大三郎〉





1998年4月に立ち上げられたスポーツ吹矢の団体の青柳清の会員証。会員ナンバーは「0001」。(振興協会の青柳芳英代表理事提供)

「客の好むものを売るな。客のためにものを売れ」
これは経営の神様と称される松下電器創業者の松下幸之助氏の言葉です。
また幕末・明治の啓蒙思想家で慶応義塾大学創立者の福沢諭吉は「商人は利に鋭くして義を忘れず、金を争うて心を忘れず」の言葉を残しています。

青柳清も「社会のお役に立ちたい」との強い気持ちを抱いて41歳で脱サラして株式会社ダイセイコーを立ち上げました。
そのダイセイコーは3年後の2028年、創立50周年を迎えます。ダイセイコーの半世紀までの発展を支えたのは青柳清が会社の指針とした「社員心得」です。
そこには「ただ物を売るのはなく、お客様に喜んでいただきたいという溢れ出る思いが大切であり、人のお役に立ちたい」という精神こそ商人の原点であると考えます」と記されています。

青柳清は従業員も大切にしました。脱サラを決意したのも「組織のために個人が犠牲になるのはいけない」と。
「個人の幸せと組織の繁栄が一致する会社」という目標は2代目として「第2の創業」を掲げる青柳芳英社長（一般社団法人スポーツ吹矢振興協会）に引き継がれています。

「客の好むものを売るな。客のためにものを売れ」
これは経営の神様と称される松下電器創業者の松下幸之助氏の言葉です。
また幕末・明治の啓蒙思想家で慶応義塾大学創立者の福沢諭吉は「商人は利に鋭くして義を忘れず、金を争うて心を忘れず」の言葉を残しています。

青柳清は「なんとか健康になりたい」と中国杭州の療養院で本場の気功を学びます。帰国後、気功のポイントが「腹式呼吸」にあることを体で理解した青柳清は「楽しく手軽に腹式呼吸ができる方法はないだろうか、面白く実践できる道具はないだろうか」真剣に考え続けた結果、吹矢にたどり着きます。

青柳清は嬉しさのあまり会う人会う人に吹矢の話をする。
その中には付き合いのある医師もいました。その医師から「健康にいいものなのだから独り占めしないで新しいスポーツとして社会に広めたい。応援するよ」と強くアドバイスされ、これがスポーツ吹矢の創始に繋がったのです。

「個人的な動機からたどり着いたものとはいえ、よくよく考えてみるとこれなら高齢者もできるし腹式呼吸の健康効果は自ら実践している。これからの時代にマッチした公共性のあるスポーツと言える。なら骨を折ってみるのも悪くない」と。

会員の皆様のおかげで復活したスポーツ吹矢は昨年10月、NHKの看板番組「あさイチ」で紹介されました。また今年2月24日の「第1回千葉・茨城スポーツ吹矢広域大会in成田」では千葉県と千葉県教育委員会、成田市と成田市教育委員会が後援してくれました。
青柳清の「社会のお役に立ちたい」という意思は再びメディア、行政の注目を集めています。
(以下、次号)

青柳清は「なんとか健康になりたい」と中国杭州の療養院で本場の気功を学びます。帰国後、気功のポイントが「腹式呼吸」にあることを体で理解した青柳清は「楽しく手軽に腹式呼吸ができる方法はないだろうか、面白く実践できる道具はないだろうか」真剣に考え続けた結果、吹矢にたどり着きます。

青柳清は嬉しさのあまり会う人会う人に吹矢の話をする。
その中には付き合いのある医師もいました。その医師から「健康にいいものなのだから独り占めしないで新しいスポーツとして社会に広めたい。応援するよ」と強くアドバイスされ、これがスポーツ吹矢の創始に繋がったのです。

「個人的な動機からたどり着いたものとはいえ、よくよく考えてみるとこれなら高齢者もできるし腹式呼吸の健康効果は自ら実践している。これからの時代にマッチした公共性のあるスポーツと言える。なら骨を折ってみるのも悪くない」と。

青柳清は「なんとか健康になりたい」と中国杭州の療養院で本場の気功を学びます。帰国後、気功のポイントが「腹式呼吸」にあることを体で理解した青柳清は「楽しく手軽に腹式呼吸ができる方法はないだろうか、面白く実践できる道具はないだろうか」真剣に考え続けた結果、吹矢にたどり着きます。

青柳清は嬉しさのあまり会う人会う人に吹矢の話をする。
その中には付き合いのある医師もいました。その医師から「健康にいいものなのだから独り占めしないで新しいスポーツとして社会に広めたい。応援するよ」と強くアドバイスされ、これがスポーツ吹矢の創始に繋がったのです。

「個人的な動機からたどり着いたものとはいえ、よくよく考えてみるとこれなら高齢者もできるし腹式呼吸の健康効果は自ら実践している。これからの時代にマッチした公共性のあるスポーツと言える。なら骨を折ってみるのも悪くない」と。



国井良幾師範の「吹いて健康、吹いて幸せ」

振興協会の国井良幾師範（山形県総支部長）が昨年10月7日、東京都内で開催された振興協会の「上級公認指導員・公認指導員資格認定試験」で講師及び試験官を務めました。その講義は20年以上の吹矢歴に基づくスポーツ吹矢愛に満ちた内容でした。
第2回目は「(上級)公認指導員の役割と重点指導項目」を紹介します。

第2回＝(上級)公認指導員の役割と重点指導項目

〈体験会・吹矢教室〉
①道具の使用料、指導員に対する謝金、交通費等を事前に取り決める。
②支部・愛好会設立に向けた準備
・例会会場
・道具の紹介、共有道具の準備
・支部規程(案)

〈技能認定試験〉
・公認指導員の審査権は三段まで
・上級公認指導員の審査権は自ら保持する段位まで
・七段は本部が実施
・マスターズ段位の審査権は上記に準ずる

①チラシなどを通じ基本動作の周知を図る
②事故防止、衛生管理の徹底
③入会費・年会費など他団体との違い
④入会を勧めるポイント
・健康に良い
・面白い
・仲間との交流
・見学した例会の様子が判断されるので(イ) 活気があるか(ロ) 真面目に取り組んでいるか(ハ) 年齢構成・男女の比率・会場の雰囲気留意する
・医療費の削減に繋がる
・行政や社会福祉協議会との連携

⑤技能認定試験は振興協会本部のほか地域支部、県総支部が主催できる
・地域支部に(上級)公認指導員が居ない場合は振興協会が審査員を派遣する
・審査員は審査補助員を任命する
・審査補助員はとくに資格を必要としない

〔重点指導項目〕

〈国井良幾師範略歴〉
山形県総支部長。「やまがた21翡翠支部」「山形やませみ支部」支部長
師範・五段、上級公認指導員。



期間延長!! 今後2年間いただきます!!

2025～2026年度
上級公認指導員・公認指導員
「資格維持費」2年間0円

年会費 撤廃します!!

新規入会者・現会員

入会費・年会費 0円

吹矢愛好者ならどなたの入会も大歓迎。他団体をお持ちの段位、級位、資格、役職も同待遇で認定します。

5人集まれば新規支部が作れます!

新規支部 全国大募集!!

なんと!ワンタッチ的スタンド1台
NEW 矢5ケースを新規支部ごとにプレゼント

今日も吹矢日和 編集後記 事務局長 田口貴

◎緑がまぶしい、心地良い季節になりました。スポーツ吹矢の活動も次々と土筆が生えるように絶好調です。

◎先月4月の新規支部数は、出来も出来たりなんと16支部。たった一ヶ月の数字です。しかもこの流れは今月も続いています。そうすると当然、会員数も激増。あと数十人で6,000人を越えてきます。6,000人は今年目標でしたが、半年も経たずはや達成。

◎「全国一斉記録会」セカンドシーズンの最後を飾る春の一斉記録会の参加者もはじめて1,400人を上回る1,403人。多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。今記録会の結果についてはホームページで全国を6つの地域ブロックに分けた「地域ブロックごとの各結果」も初めて掲載させていただきました。より身近な目標としてご活用下さい。

◎また、段位級位の合格者も過去最多の269人。当然、試験を受けたが残念だった方もいらっしゃる。チャレンジされた人は一体どれほどになるのか。残念だった方々、次こそ合格、事務局一同、心より認定申請お待ちしております。がんばって下さい。

◎上級・公認指導員も続々誕生、時代に即して規則も変えていきます。

◎大会は神奈川県大会が終わり、第5回日刊スポーツ杯、そして栃木県大会、広島オープン大会、関西オープン大会と続きます。広島も関西(枚方市)も初開催、すごく盛り上がりそうで、いまから楽しみです。

◎全国一斉記録会のサードシーズンは9月から開催します。「もっと楽しく!もっと自由に!」皆さんと共に活動もより一層勢いをつけて参ります。「それいけ振興協会!」どうぞよろしくお祈りします。



お問い合わせ TEL 03-6206-2673(事務局)
★たくさんのお問い合わせ、お待ちしております!

私の日々の活動を紹介するホームページ内のブログ「今日も吹矢日和」も引き続き、ご愛顧のほどよろしくお祈りします。

田口事務局長の「スポーツ吹矢」奮闘ブログ 今日も吹矢日和